

2007
3.15

新しい扉。

リスクアセスメント 推進大会 2007

「絶対安全」は
あり得ない。

だからこそ、創らなければならない文化があります。
リスクアセスメント推進大会 2007

- ご参加は、無料(予約制)です。
- 定員(350名)になりますと、参加申込みを締め切らせていただきます。
- このパンフレットに綴じ込みの「参加申込書」に所定事項を記入の上、事務局(豊田労働基準監督署)あて郵送またはFAXにてお申し込み下さい。

と き：平成19年3月15日(木)午後1時30分から
と ころ：豊田市民文化会館小ホール
(豊田市小坂町12-100)
主 催：豊田労働基準監督署
豊田労働基準協会
建設業労働災害防止協会 愛知県支部豊田分会

大会プログラム

■ プロローグ

『開けごま』

私たちの国の未来を支える子供たちから

■ 基調講演

『リスクアセスメントは、新しい安全健康文化』

リスクアセスメントは、自主自律の文化創造であり、そのために必要な考え方とは何か、新しい視点について提案する。



講師

笠原 國昭 氏

中央労働災害防止協会
マネジメントシステム推進センター所長

■ 会場参加型パネルディスカッション

『リスクアセスメント定着の障害とは』

リスクアセスメントが定着するためには、どのような観点が必要か、またそれを阻害する要因にはどのようなものがあるか。

安全衛生の第一線現場で起こっている問題点をディスカッションするとともに、会場参加者の〇×式アンケートをリアルタイムに行い、ディスカッションに反映する。

コーディネーター

宮川 光雄 氏

豊田労働基準協会はさまれ災害防止活動推進委員会 委員長
トヨタ自動車株式会社安全健康推進部付 主担当員

パネラー

宮路 勝 氏

株式会社セーフティーアドバンス 取締役社長

星野 晴康 氏

中央精機株式会社安全衛生環境部 主査

松野 薫 氏

太啓建設株式会社安全対策室 室長

■ 大会宣言

『「絶対安全」は、あり得ない。だからこそ』

■ エピローグ

『社長さん! お願いします!』

私たちの国の未来を支える子供たちから

あれからどれだけの時間が流れたのだろうか

私たちが作り上げてきた文明は、
その生活を豊かにしてきた。

一方で私たちは、
その文明に悩まされてもきた。

悲しい出来事が後を絶たない。

「なにをしたらいいのですか?」

その答えは自らの現場にあった。
それは、トップの決断を待っていた。

リスクアセスメント

自主自律の文化創造

幾多の時間が流れても、
変わらない大切なことがあるから

新しい扉の先へ……